

## (8) 活動・学習等の場の整備

### 基本的方向性

障害のある方の豊かな生活を支えていくため、文化・創作・学習・スポーツ・レジャー（余暇）等の地域におけるさまざまな活動の機会の確保・拡充に努めます。

市内の体育施設や社会教育施設等のバリアフリー化を推進し、障害のある方の多様な活動の機会の確保・拡充に努めます。

障害者自立支援法にもとづく「日中活動の場」の整備にあたっては、その人に合った活動の場が充実していくように、整備を図ります。

障害の重い方のニーズに対応した日中活動の場の充実を図ります。

「希望の家」については、民間施設では支援が困難な重度障害者の受入先としての需要があり、早急な整備が必要であることから、老朽化した現施設の大規模改修を実施し、今後も受入れ人数確保のため、運営委託先の支援等を行います。

(注) バリアフリー：障害のある人が社会生活をしていく上で障壁（バリア）となるものを除去するという意味。物理的、社会的、制度的、心理的な全ての障壁の除去をいいます（調布市交通バリアフリー基本構想より）。

### 事業計画

#### 地域における多様な活動の支援

平成25年に開催される国民体育大会・全国障害者スポーツ大会を契機とした障害のある方のスポーツ活動の拡充や、市内公共施設の改修等による、障害のある方の文化・芸術等、多様な活動の場や機会の確保に取り組めます。

#### 第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会

(スポーツ祭東京2013)の運営

#### 国体推進室

#### 事業概要

平成25年9月28日から10月14日まで味の素スタジアムをメイン会場として開催する「第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会」(大会愛称：スポーツ祭東京2013)のうち調布市開催競技である陸上競技、サッカー、ドッチビー、ボウリングの開催準備及び運営を行います。

#### 今後の方向・目標

大会を通じて障害に対する理解を深めるとともに障害者スポーツへの関心を高めます。

#### 調布市総合体育館の運営管理

#### スポーツ振興課

#### 事業概要

施設のバリアフリー化を図り、障害者(車椅子)対応設備の設置等を行います。

#### 今後の方向・目標

大規模改修の際には、バリアフリー化を図ります。また、ハード面だけでなく、事業や講習といったソフト面でも障害者対象の事業等を検討していきます。

#### 障害者団体への体育施設使用料減額

#### スポーツ振興課

#### 事業概要

市体育施設を使用する際に必要な団体登録において、メンバーのうち市内在住、在勤、在学の方が7割以上いる団体で、かつ障害者が過半数いる団体は、施設使用料が半額となります。

#### 今後の方向・目標

制度の継続とともに、周知を図ります。

#### 文化会館たづくりでの多様な学習機会の提供

#### 文化振興課

#### 事業概要

文化会館たづくりにおいて、(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団を指定管理者とし多様な学習

機会を提供します。

例) 目が不自由な方への調布シネサロン・調布映画祭での音声ガイド付き映画の上映

耳が不自由な方への調布映画祭での日本語字幕付映画の上映

耳が不自由な方への講演会での手話通訳

今後の方向・目標

多くの方に芸術文化に触れてもらえるよう、現在実施しているようなガイド付き事業を随時実施します。

文化会館たづくり・グリーンホールの改修

文化振興課

事業概要

施設の安全と利便性の向上を図るため、随時施設の改修を行います。

今後の方向・目標

障害者にとって、使いやすい施設となるような改修を検討、実施します。

杉の木青年教室事業

社会教育課

事業概要

特別支援学級を卒業した社会人の青年を対象に、社会において必要とされる知識と教養を習得し、自立性の向上を目指す支援をします。また、集団行動を学び円滑な人間関係の構築を図り、職場（作業所）と自宅の往復になりがちな生活において、野外・文化・スポーツ活動など、日常とは異なる場を月1回提供することで、生活の中にゆとりと充実をもたらすことをめざします。

今後の方向・目標

継続します

図書館のハンディキャップサービス

図書館

事業概要

視覚障害者をはじめ図書館利用に障害のある人々が必要な情報を得ることができ、図書館を利用することができるように、音訳サービス、点訳サービス、大活字本の提供、障害のある子どもたちへの布の絵本や遊具の貸出し、宅配サービスなどを、多くの市民の協力を得て行っています。

同時に、協力をいただく音訳者、点訳者、布の絵本製作者の養成を行っています。

今後の方向・目標

継続します

日中活動系サービス等の充実

日中活動の場の整備においては、とりわけ特別支援学校卒業生の増加等により、今後受入れの拡大が求められる重度の知的障害の方の新たな日中活動の場所の整備を支援します。

市立障害者施設の運営（希望の家、そよかぜ）

障害福祉課

事業概要

一般就労が困難な知的障害者に対し、生産活動等の機会の提供、授産指導、生活支援などの日中活動支援を行います。

1 希望の家（富士見町）定員26名

2 希望の家分場（入間町）定員12名

3 そよかぜ（西町）定員30名

今後の方向・目標

引き続き、民間施設では支援が困難な重度知的障害者の受入先として運営を行っていきます。また、希望の家については、施設の老朽化や利用者の重度化・高齢化に対応するため、大規模改修を実施し、施設のバリアフリー化や利用者の継続支援体制を充実させていきます。

デイセンターまなびや事業

障害福祉課

事業概要

外出や就労の機会が得がたい在宅の重度身体障害者に、通所の方法により日常生活や社会適応を養うための訓練を行うことで社会活動への参加を援助します。また、介護者の病気等で一時的に介護が困難な

場合の日帰り介護を行います。

今後の方向・目標

現在実施している医療的ケアの継続を含め、利用者の障害状態に応じた必要な支援体制を整えていきます。

こころの健康支援センターにおけるデイサービス事業

障害福祉課

事業概要

こころの健康支援センターで精神障害者を対象としたデイサービスを実施し、プログラムへの参加等を通じて生活リズムの安定、社会参加の支援を図ります。

1 ゆるやかデイ

2 短期デイ

今後の方向・目標

グループワークなどのプログラムを取り入れて、利用者のステップアップに努め、地域の福祉サービス等につなぎ、社会参加を促進できるよう事業を継続していきます。

障害者地域活動支援センター事業

障害福祉課

事業概要

障害者への創作的活動や生産活動の機会の提供、地域との交流促進、障害者への相談や助言、支援、関係機関との連絡調整、ボランティア育成支援、障害者に対する理解促進のための普及活動と啓発活動などを行うことで、障害者等が地域において自立して日常生活または社会生活を営むことができるよう支援し、その促進を図ります。

1 障害者地域活動支援センタードルチェ（身体障害）

2 障害者地域生活・活動支援センターちょうふだぞう（知的障害）

3 地域生活支援センター希望ヶ丘（精神障害）

今後の方向・目標

障害者の日中活動の場を確保するだけでなく、相談や助言といったきめ細かい生活支援に対する需要は高く、今後もますます必要性は高まると思われれます。地域の障害のある市民の要望や意見に耳を傾けながら、実情に合わせて事業の拡充を図ります。

日中一時支援費支給事業（再掲）

障害福祉課

事業概要

見守り支援を必要とする障害者を一時的に預けた場合に要した費用を支給することで心身障害者福祉の増進を図ります。日中活動の場を提供し、見守り及び社会について適応するための日常的な訓練を行います。

今後の方向・目標

障害児(者)のニーズに対応しながら、支援を継続します。

（仮称）知的障害者福祉サービス事業所の設置

障害福祉課・社会福祉協議会

事業概要

特別支援学校卒業生の増加等により、今後受入れの拡大が求められる重度知的障害者の新たな日中活動場所として、調布市社会福祉協議会が旧図書館深大寺分館跡地に設置する新施設に対して市が助成を行います。

今後の方向・目標

平成23年度に施設設計を行っており、平成24年度より建設工事を行い、平成25年度中の開所を予定しています。

調布基地跡の障害者施設整備（再掲）

障害福祉課

事業概要

西町の調布基地跡地（旧関東村）について、近隣自治体とともに福祉施設としての活用を検討していきます。

今後の方向・目標

三鷹市、府中市と協議を進め、多機能型の総合福祉施設の設置検討を行います。

## 重度知的障害者事業所運営費の補助

障害福祉課

事業概要

旧あゆみ学園跡地（染地）の一部を使用して社会福祉法人が行う障害福祉サービス事業に対して補助を行うことにより、重度知的障害者の日中活動場所の確保を図ります。

今後の方向・目標

継続します。

## 身体障害者デイサービス事業の運営支援

障害福祉課

事業概要

府中市にある障害者支援施設「みずき」が行う生活介護事業に対して補助を行うことにより、重度身体障害者の日中活動場所の確保と社会参加の促進を図ります。

今後の方向・目標

継続します。

## 障害福祉サービス等事業所開設費・運営費補助（再掲）

障害福祉課

事業概要

障害者自立支援法及び児童福祉法にもとづく事業所に対して、運営経費や新規開設費の一部を補助することにより、通所の場の充実を図ります。

1 運営費（施設賃借料）の補助

2 新規事業所開設費の補助

今後の方向・目標

市内事業所の自立支援法または児童福祉法への体系移行完了に伴い、従来の小規模作業所等法内化移行促進事業を平成24年度より見直し、引続き事業所への支援を行っていきます。

## アルコール依存症障害者等活動施設等運営費補助事業

障害福祉課

事業概要

アルコール依存症障害者の社会復帰を目標に、本人やそのご家族へ相談や助言、情報提供などを行っている施設を運営している団体等に対して、活動施設の運営費を補助することでその活動を支援し、利用者の社会復帰・自立の促進を図ります。

今後の方向・目標

継続します。

## 府中生活実習所送迎サービス運営費補助事業

障害福祉課

事業概要

府中市にある重度知的障害者の通所施設である「府中生活実習所」に対し、当該施設に通所する調布市民の送迎に係る費用を補助し、日中活動場所の確保を図ります。

今後の方向・目標

継続します。

## 作業所等経営ネットワーク支援

障害福祉課

事業概要

市内の作業所等が共同して製品販路、受注先開拓、製品受注及び製品開発等に取り組むネットワーク構築やその活動に対して、補助を行います。

今後の方向・目標

地元の商店街をはじめ民間企業と多様な連携を行い、従来の共同事業や自主製品づくりを充実するとともに、新規事業の創出、障害者の勤労意欲の向上を図りながら、工賃水準の引き上げをめざします。